

♂TS miko wants to resist! ♀

# TS巫女さんは 抗いたい!



昔々の  
そのまた昔

ヒトが創造主たる  
数多の神様に逆らい  
自由を手にしようと  
していた時代

神殺しの異名を持つ  
一人の男が  
最後の神殺しを  
為そうとしていました



こんにちはは  
待っていたよ



言葉は必要ない

お前を殺せれば  
それでいい



物騒だなあ  
もう





ヒトと神様の  
最後の戦いは

かっぱり  
人間ってフミギ



神様の圧勝でした





ん



あれ……  
俺生きて——

……

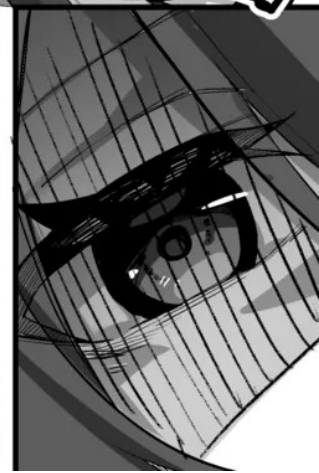
！！！！

なんだこれ



おい  
どういう状況だ  
これは

君は今日から  
ボクの巫女です





は？

興味があつてさ



創造主と創造物  
絶対不利な戦いに  
君は何年も  
勝ち続けてきた



そんな男を  
無力な存在に  
作り変えたら

勝者であるボクの  
巫女として置いたら  
一体どうなるのか



というわけで  
ボクと契約しよう

断る  
元に戻せ

!?  
どうして?!

気に入るように  
君の好みの姿  
にしたんだけど

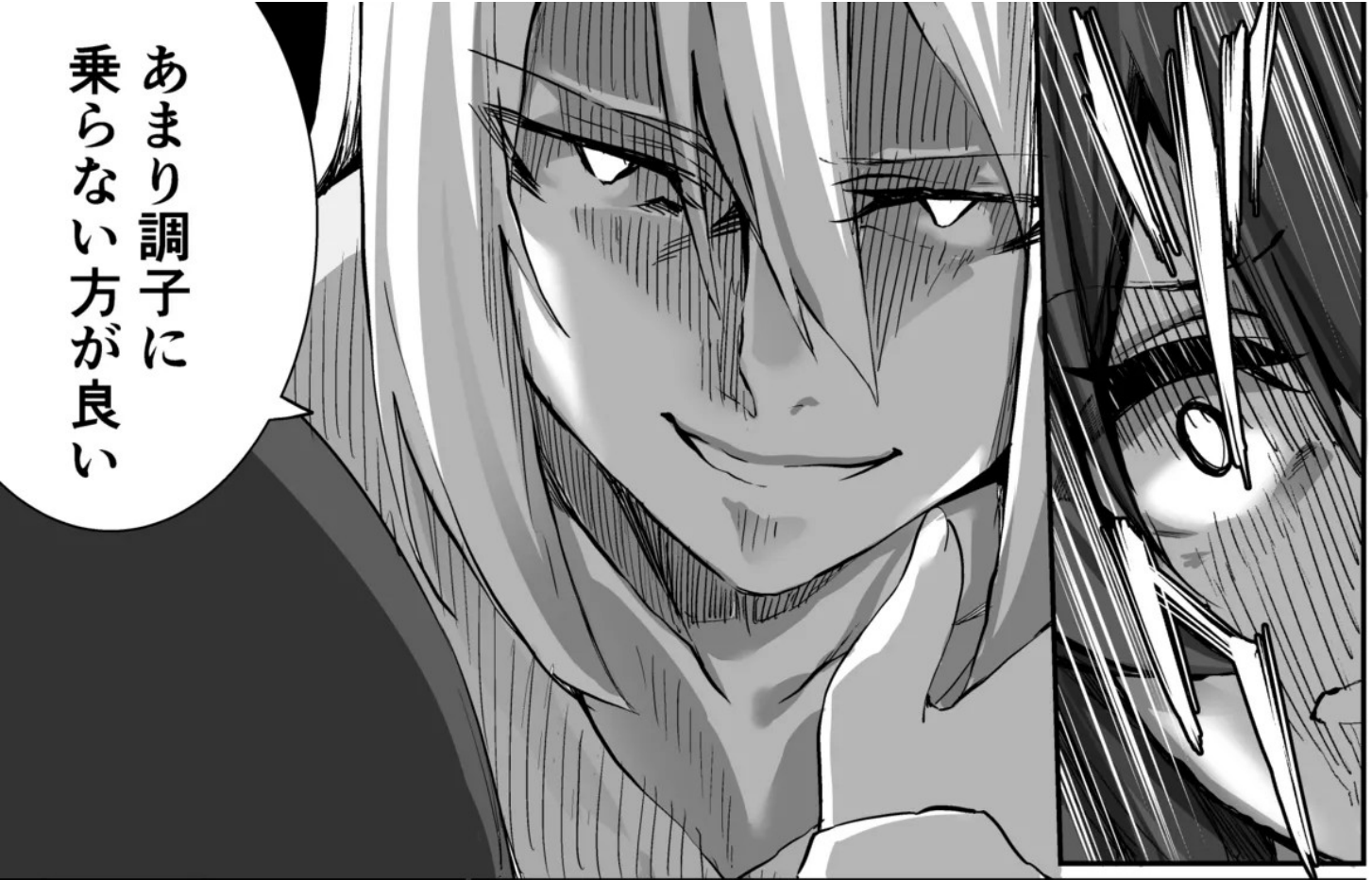
ふざけるな!!!

おっ

!?

魔法が…発動しない!?

言っておくけど  
君は今  
ボクの管理下だ



あまり調子に  
乗らない方が良く



身体が動かない  
……恐怖……  
している……っ!?

ガク

ガク

ガク



なんだこの  
プレッシャーは  
……



ダメだ……

正面からでは  
勝てない……!!

その夜

っ……  
重い……!

いつもなら  
片手で振り回せる  
というのに……

ズル

ズル

クソ…今になって  
この剣でないと  
殺せないのが  
忌まわしい……ッ

だがそれでも  
油断しきっている  
今なら

まだ殺れる  
チャンスは

す

す

ある――

!?

は!?  
今何が…!?

はい  
捕まえた

ちよつと算段が  
甘すぎやしない  
かい

っ!!

神に睡眠は必要無いし  
例え人であっても  
君のような武人は  
即座に動けるように  
していると聞く

弱体化して  
焦ったかな?

黙れ!

貴様とて  
俺を殺しておけば  
こんな面倒な事

それじゃあ  
君の感情が  
解らないだろう?

は!?  
何を言ってる

うーん  
とは言え  
このまま同じ事を  
繰り返されても…だ



興味がある!!!



クソっ……!!  
抵抗できない  
からって好き勝手  
しやがって

貴様っ……!!

これが  
ヒトの交尾……  
何か不思議な感覚

この程度の屈辱で  
根を上げてたまるか!  
どうにかして抜け出



何だ今の…  
頭がビリッて

一瞬  
真っ白に…



ま…

これい…!!









ヤバい  
このままじゃ

あたまつ  
まっしるじゅ!!



あ







剣の破片  
買出しに出た  
街の中で

食事に剣の粉を  
溶け込ませようと  
して



フム  
フム

裏をかいて  
敢えて正面から  
仕掛けてみたり

おっ



恥を捨て  
プライドを捨て  
こいつを殺る為なら  
何でもやった

30  
るん

えっと……

女の身体さえ  
利用した



何かをする度  
俺は犯された

そして――

よくもまあ  
毎日懲りずに  
来るよね

ボクもちよっと  
楽しみになって  
きてるんだけど

気持ちいいっ

もっつ

楽しみ…?

俺……今  
何考えて…

え…

翌日

……あれ？

もう夜が更けて  
大分経つ……  
何で襲って  
来ないんだ？

部屋から  
出て来る所も  
見てないな

いつもなら  
とっくに全部  
終わっている  
時間なのに

キィ……

おや  
いない

どこだろう  
呼んでみる？

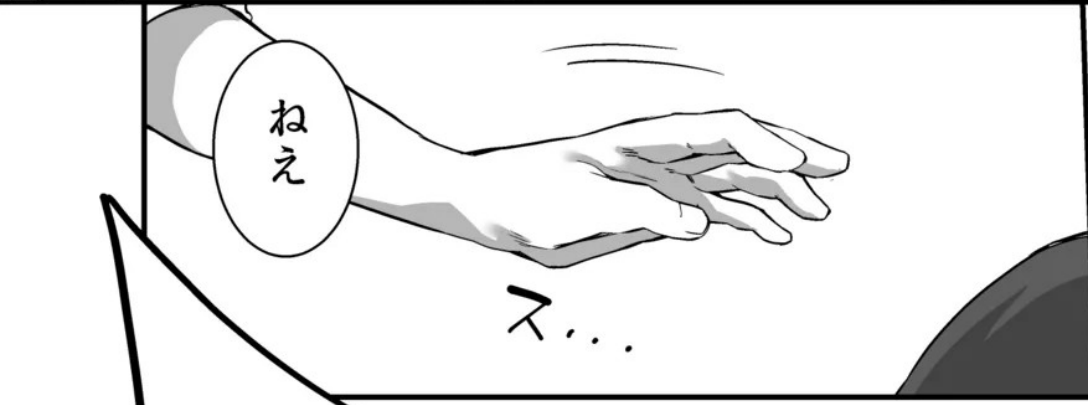
そういえば  
名前知らないな

ゴト……

……



4  
5  
000



ねえ

ス...



ここに  
居たんだ

ねえ  
今日は何で  
襲って来な  
かったんだい？



触るなッ  
!!!



ス...



頼む…

これ以上  
俺を壊さないで  
くれ……っ

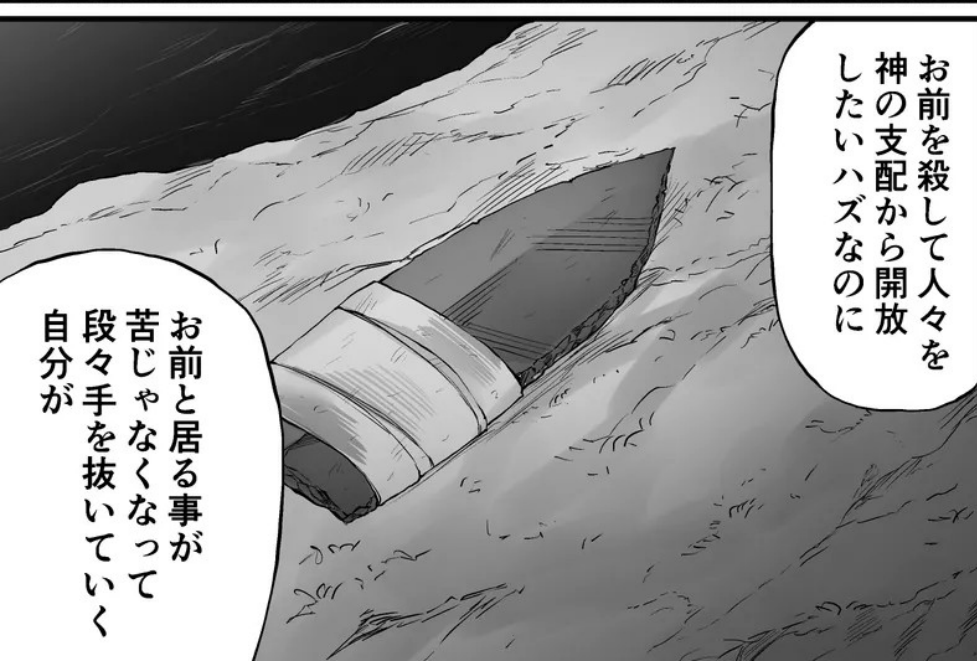


俺を無力な体  
に作り変えたら  
どうなるのか  
が見たい……っ



壊す？  
ボクが君を？

とぼけるな…!!  
最初に言っ  
た  
だろ……



お前を殺して人々を  
神の支配から開放  
したいハズなのに

お前と居る事が  
苦じゃなくなっ  
て段々手を抜いて  
いく  
自分が



…怖いんだよ

変わっていく  
自分が……

今だって  
こうしてるだけで  
おかしくなりそうだ

俺はいつたい  
どうしたらいい!?

なあ……!

でも何も変わらない  
分らないまま  
何百年も経って  
気が付けば他の神々は  
君達に滅ぼされていた

ボクはずっと  
ヒトの感情が  
知りたかった  
だからヒトの姿で  
その生活を真似  
してみた

ボクもだよ

……え



でも変わった

いや



わかった  
……のか



そこでボクは考えた  
神に齒向かう君を  
利用すれば何か  
わかるかもしれない



……



君と繋がる時間が  
何故か愛おしい  
楽しいと感じたんだ

何年経っても理解  
できなかつた感情が  
君と居る時なら理解  
できる気がしている

え……

だから

ボクという神は  
ヒトの身に堕ちよう

思えば  
簡単な事だったんだ  
ヒトを理解したいなら  
ヒトになればいい

は!?

お前何言って!  
それって

ボクが神じゃ  
なくなれば  
君がボクを殺す  
理由もなくなる

ボクはもつと  
理解したい

君と一緒にいたい

君という存在を  
失いたくない

だからお願いだ

これからもボクと  
一緒にいて欲しい

いや……

✂

あ……

え……

…君を絶対に後悔させない

えっ

いや

『これから』の君の隣にいらさせてください

あの、

あ、

はっ

あああ

はっし…

あああ



……ねえ

なっ  
なんだよ

積極的なのは  
嬉しいけど  
生でいいの…？

ボク人になったから  
生殖機能もちゃんと  
あるよ？

んんんん！！

うおッ！

んんんん！！  
おっ

散々好き勝手  
やったくせに!

何を今更  
気を遣う風なっ

ああ...なんか  
悔しいなあ

お前の所為で  
俺は!

俺は

身体がこいつを  
求めているのが  
解ってしまっ

俺はっ...

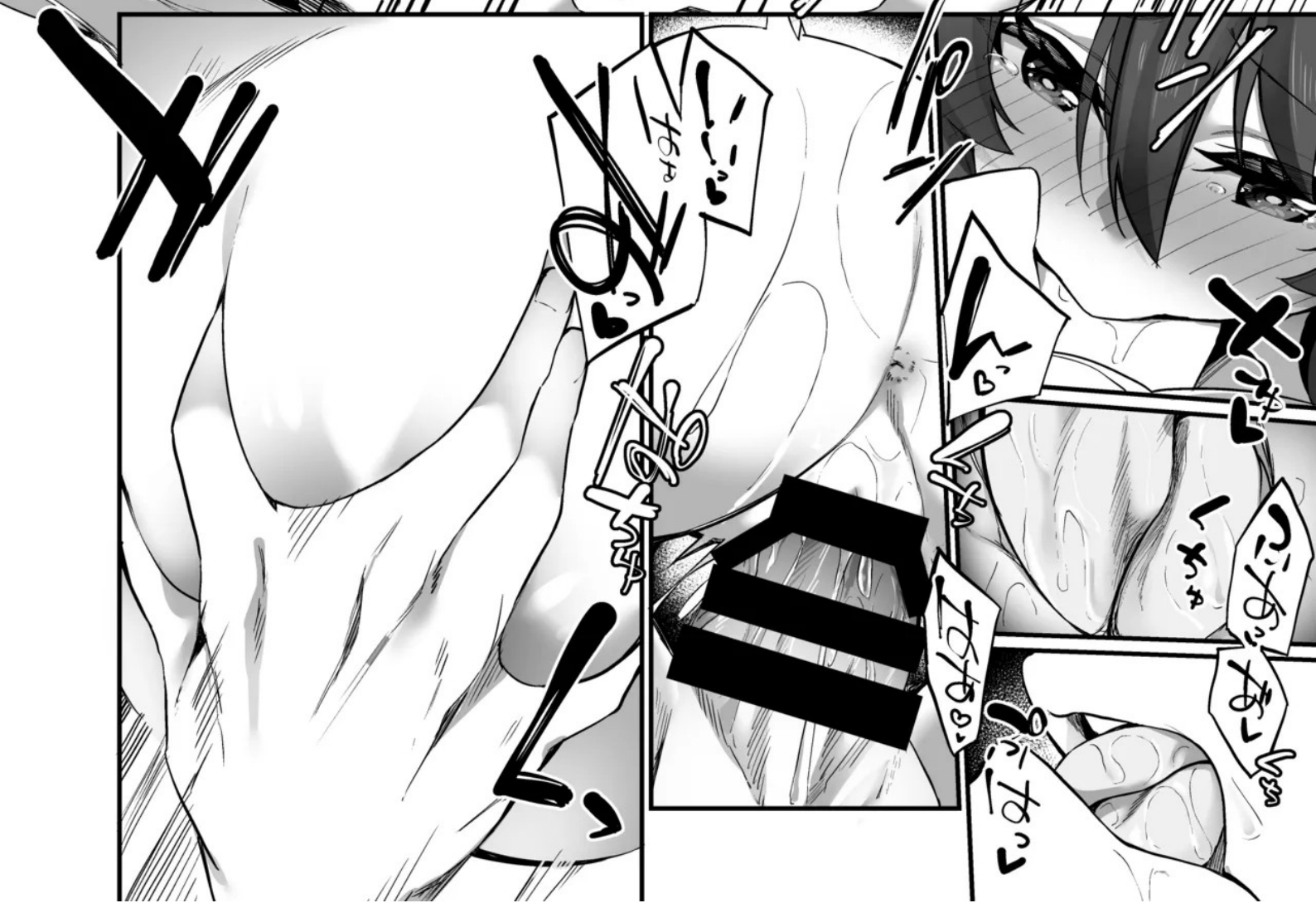
膣内締まって...  
離したくない  
もっと思っ





後悔させない

絶対幸せにする

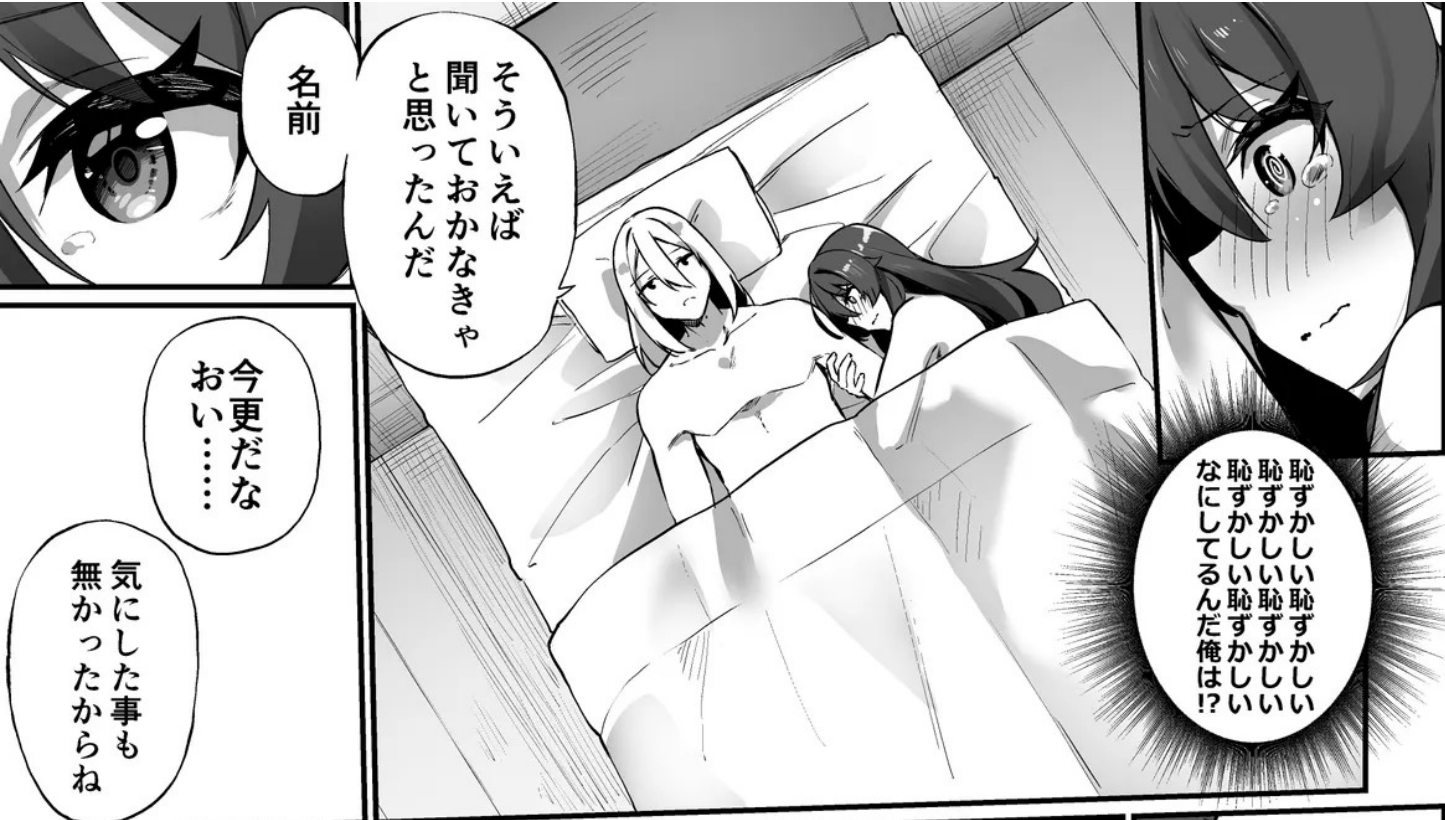






おっぱい

おっぱい No. 1



名前

そういえば  
聞いておかなきゃ  
と思ったんだ

恥ずかしい恥ずかしい  
恥ずかしい恥ずかしい  
恥ずかしい恥ずかしい  
なにしてるんだ俺は!?

今更だな  
おい……

気にした事も  
無かったからね



え？

でも今は違う  
君の名前が  
知りたい  
だから……

ないよ

俺はあの時  
お前に負けて  
死んだんだ  
だから……



だから

私の名前は  
貴方に付けて  
ほしい

……そっか

昔々の  
そのまた昔

本当に荷物  
何も無いんだ

必要なかった  
からね  
この家も勝手に  
住み着いたような  
ものだし

これは  
神殺しの英雄が  
最後の神を撃つ  
物語

だからそれも  
沢山  
増やしていこう



それじゃ  
行こうか



最後の神が  
己をヒトの身に  
墮としたことで

メイ

うん

人々は神の呪縛  
から解き放たれ  
たのでした  
めでたしめでたし



